



元気な黄色の
キンシバイ

「ごみ処理を考える市民の会」から市に対して要望書を出そうという話し合いが持たれています。

●産業廃棄物の受入は地元意見からも、ごみ減量に取組んできた市民意識からもできないのでは。
●今後ごみを燃やすことが高くつく時代になる。減量化につとめるためにも、ごみが減る時代に対応するためにも大型炉はリスクを伴う。
●火事を起こしたりサイクルプラザを先に撤去してそこに新焼却施設を作った方が安くつく。

●第3回検討委員会が6/4に開催され、傍聴しました。
●市のホームページから録画や資料が見られます
●委員会討議から、ギャラリー側の基本構想を見直すべきだという方向性ははっきりしてきました。



ごみ処理施設の 計画は見直しを

問題だらけのリニア新幹線工事

国策だからと推し進めて、こんなはずではなかったという結果をもたらす事は数限りなくある。原発の推進も安全神話のもとでの国策だった。
5日に開催された「リニア問題学習会」に参加して「見直しが必要な事業なのではないのか」ということを再認識しました。

① トンネルを掘る場所がない

●地学の岡野先生の説明で、日本のわたしたちのいる場所こそが3つのプレートの重なる場所であり、南海トラフ・駿河トラフという地震が起こりやすい危険な場所だということを実感。南アルプスは隆起を続ける場所。
●山岳ガイドの小川さんの示してくれた昨年12月の現地の写真や地図。岩崖や崩壊沢だらけ。トンネル掘ったらどうなるか大変心配です。

② 採算性も需要もないムダな事業

JR 東海が赤字に転落し、工事費も当初より大幅に増え(東京~名古屋 5.5兆円⇒7兆400億円)膨らんでいる。費用対効果の面からもJR 東海の事業遂行能力的にも見直しを行なう必要があるという林さん(静岡県リニア差止訴訟の会共同代表)の指摘に説得力がありました。

私も参加している静岡県リニア工事差止訴訟第6回口頭弁論が6/3にあり、掛川市の鴨川登さんの「農業を安心して営むことができるのは大井川の水がいつでも利用できるから」との意見陳述がありました。

6月定例会が始まります

6/8(水)開会。紹介議員となったインボイス制度の延期を求める請願の趣旨説明をします。
一般質問の質問時間は6/10(金)に決まります。
今回共産党議員団は、私勝川が小中学校再編計画について、大井がごみ処理について質問の予定です。

6月定例会の日程(案)

- 6/8 (水) 本会議(開会)
- 6/20 (月) 本会議(一般質問)
- 6/21 (火) 本会議(一般質問)
- 6/22 (水) 本会議(一般質問等)
- 6/23 (木) 部門別常任委員会等
- 6/24 (金) 部門別常任委員会等
- 6/29 (水) 予算決算常任委員会
- 7/5 (火) 本会議(閉会)

7月の参議院選挙は ものすごく重要です!

戦争への道を阻止する選挙です。戦争の準備をしても平和は来ない。戦争をしないための努力こそ大事です。

改憲勢力(自公・維新の会ほか)が2/3の安定多数を取るようなことになれば、憲法改悪、軍備増強、戦争する国作りへまっしぐらです。
**命と暮らしをまもる
政治への転換を!**

冷たく弱い経済をつくってきた新自由主義と手を切り、物価高騰から生活を守るやさしく強い経済に。消費税減税。社会福祉と教育の充実を。

水防訓練
で震度7
の体験↓



↑女性議員の会
で石川副市長と
懇談しました

